

【農業機械安全使用者養成講座】

1 大型特殊自動車(農耕用限定)

対象者	<p>次のいずれかの方</p> <p>(1) 県内在住の認定新規就農者、認定農業者(本人及び従事者(家族を含む))、県内の集落営農組織の従事者、県内のファームサービス事業体の従事者</p> <p>(2) 県内在住の農業者</p> <p>注)上記の(1)の方を優先書類選考の対象者として、定員のうち一定数に対して優先的に選考しますので、受講申込書と併せて、次の書類を提出してください。</p> <p>書類の提出がない場合は、優先書類選考の対象者となりませんのでご了承ください。</p> <p>① 認定新規就農者・認定農業者は、「認定証の写し」を提出</p> <p>② 認定農業者・集落営農組織・ファームサービス事業体それぞれの従事者は、「当該事業体等の従事者であることを証するものの写し」を提出(様式は問いません)</p>
------------	--

○講座の概要

【春期クラス】

募集期間	令和6年1月15日(月)～3月1日(金)			
内 容	開講時期	定員	受講料	
(1) 農業機械の安全使用に関する講義と演習 【3日間】	5/29～31	30名	4,320円	
(2) 大型特殊自動車(農耕用限定)の安全運転に関する実習 【6日間】	6/5～7、6/10～12			
<p>○本講座修了者を対象に、徳島県警察本部が実施する免許試験の日程 ※受験には、別途、手数料が必要です。</p> <p>・大特免許試験(6/13) ・大特免許交付(6/14)</p>				

【秋期クラス】

募集期間	令和6年8月30日(金)～10月7日(月)			※募集期間にご注意ください
内 容	開講時期	定員	受講料	
(1) 農業機械の安全使用に関する講義と演習 【3日間】	11/13～15	30名	4,320円	
(2) 大型特殊自動車(農耕用限定)の安全運転に関する実習 【6日間】	11/20～22、11/25～27			
<p>○本講座修了者を対象に、徳島県警察本部が実施する免許試験の日程 ※受験には、別途、手数料が必要です。</p> <p>・大特免許試験(11/28) ・大特免許交付(11/29)</p>				

受講申し込み方法	<p>綴じ込み又はホームページ上(https://www.tonodai.ac.jp/)の受講申込書にご記入の上、農大まで封書で郵送してください。</p> <p>※ 先着順ではありませんので、募集期間内にお申し込みください。締切日消印有効です。</p> <p>※ 募集期間より前にお申込みいただいても受理できませんので、無効とさせていただきます。</p> <p>※ 書類選考により受講の可否を決定し、受付終了後2週間程度で、応募者全員に郵送で通知します。電話での問合せには、お答えできません。</p>
注意事項	<p>1 新型コロナウイルス等の影響により、開講時期が変更になる場合がありますので、農大まで電話(088-674-1026)にてお問い合わせいただくか、農大ホームページ(https://www.tonodai.ac.jp/)でご確認ください。</p> <p>2 大型特殊自動車免許(農耕用限定)の受験には「普通自動車・準中型・中型運転免許」が必要です。</p> <p>3 受講料の他に、傷害保険料が必要です。</p> <p>4 「安全運転に関する実習」は、「農業機械の安全使用に関する講義と演習」を受講した人のみ対象とします。</p> <p>5 令和6年度は「(1)農業機械の安全使用に関する講義と演習」のみの受講はできません。</p>

2 けん引(農耕用限定)

対象者	次のいずれかの方
	<p>(1) 県内在住の認定新規就農者、認定農業者(本人及び従事者(家族を含む))、県内の集落営農組織の従事者、県内のファームサービス事業体の従事者</p> <p>(2) 県内在住の農業者</p> <p>注)上記の(1)の方を優先書類選考の対象者として、定員のうち一定数に対して優先的に選考しますので、受講申込書と一緒に次の書類を提出してください。</p> <p>書類の提出がない場合は、優先書類選考の対象者となりませんのでご了承ください。</p> <p>① 認定新規就農者・認定農業者は、「認定証の写し」を提出</p> <p>② 認定農業者・集落営農組織・ファームサービス事業体それぞれの従事者は、「当該事業体等の従事者であることを証するものの写し」を提出(様式は問いません)</p>

○講座の概要

募集期間	令和6年8月30日(金)～10月7日(月)		
	内 容	開講時期	定員
	(1) 農業機械の安全使用に関する講義と演習 【3日間】	11/13～15	10名
	(2) けん引(農耕用限定)の安全運転に関する実習 【6日間】	12/4～6、12/9～11	
	(3) けん引(農耕用限定)の安全運転に関する実習のみの受講 【6日間】	(2)と同じ	
	○本講座修了者を対象に、徳島県警察本部が実施する免許試験の日程 ※受験には、別途、手数料が必要です。 ・けん引免許試験(12/12) ・けん引免許交付(12/13)		
受講申し込み方法	<p>綴じ込み又はホームページ上(https://www.tonodai.ac.jp/)の受講申込書にご記入の上、農大まで封書で郵送してください。</p> <p>受講者は書類選考により決定し、受付終了後1～2週間後に受講の可否を郵送にて、応募者全員に通知します。</p>		
注意事項	<p>1 新型コロナウイルス等の影響により、開講時期が変更になる場合がありますので、農大まで電話(088-674-1026)にてお問い合わせいただくか、農大ホームページ(https://www.tonodai.ac.jp/)でご確認ください。</p> <p>2 けん引免許(農耕用限定)の受験には「大型特殊自動車免許」または「大型特殊自動車免許(農耕用限定)」が必要です。</p> <p>3 受講料の他に、傷害保険料が必要です。</p> <p>4 「安全運転に関する実習」は、「農業機械の安全使用に関する講義と演習」を受講した人のみ対象とします。ただし、2011(平成23)年度以降に本講座を受講された方は、「講義と演習」は免除されます。</p> <p>5 令和6年度は「安全使用に関する講義と演習」のみの受講はできません。これに伴い、けん引免許取得希望者の「安全使用に関する講義と演習」は、当面の間は秋期での受講のみとさせていただきますのでご了承ください。</p>		

【専門技術研修】

クラス名	野菜クラス、花きクラス、果樹クラス
対象者	次のすべてを満たす方 ① 県内在住で、県内で農業に従事している方、または今後従事する予定の方 ② 農業に関する相当の知識を有する方 ③ 18歳～50歳の方
内 容	農林水産総合技術支援センター農産園芸研究課で野菜・花・果樹について実習中心の研修を行う。
募集期間	令和6年3月1日(金)まで(当日消印有効)
開講時期	令和6年4月～7年3月(受講期間、受講回数は個別対応)
定 員	若干名
受講料	1日当たり620円
受講申込みの方法	綴じ込みまたは農大ホームページ(https://www.tonodai.ac.jp/)の受講申込み書にご記入の上、農大まで郵送してください。(注)実習希望内容については、申し込む前に農産園芸研究課(TEL:088-674-1940)までご相談ください。研究用に栽培している作物を対象に実習を行いますので、品目の種類や実習内容によっては、お受けできないこともあります。

農業機械安全使用者養成講座 受講申込書
【認定新規就農者・認定農業者・集落営農組織・ファームサービス事業体用】

申込日 令和 年 月 日

クラス名 (○で囲む)	春 期 ク ラ ス ・ 秋 期 ク ラ ス
募集期間	春期クラス : 令和6年1月15日～3月1日、 秋期クラス : 令和6年8月30日～10月7日

注) 先着順ではありませんので、募集期間内にお申し込みください。郵送は、締切日当日消印有効とします。

なお、募集期間より前に申し込まれても受理できませんので、申込みは無効となります。

申 込 者	事業体等 の名称		代表者の 役職・氏名		
	住 所				
受 講 者	フリガナ			性別(注)	
	氏 名				
	住 所	〒 —			
	生年月日	昭和 ・ 平成	年	月	日生 (歳)
	電 話	()	—		
	日中の連絡先 (携帯電話など)	()	—		
	取得希望免許 (○で囲む)	① 大型特殊自動車(農耕用限定)免許 ・ ② 免許を取得しない			
	既取得免許 (○で囲む)	普通自動車免許を ① 取得している ・ ② 取得していない			
	大特(農耕用 限定)免許の 必要な理由 (具体的に)				
	優先対象 (○で囲む)	① 認定新規就農者 ② 認定農業者(本人 ・ 従事者等 ※○で囲む) ③ 集落営農組織の従事者 ④ ファームサービス事業体の従事者 ※①、②の本人は「認定証の写し」を添付。 ②の従事者等は「認定証の写し」と「従事者等であることを証するものの写し」を添付。 ③、④は「事業体の従事者であることを証するものの写し」を添付。 添付がない場合は、いかなる理由に関わらず優先書類選考対象となりませんのでご了承ください。			
(経営規模 面積)	耕作地	① 申請者の総耕作面積 (アール) ※賃借地を含む、受託面積は含まない ② 年間受託面積 (ヘクタール) ※ファームサービス事業体のみ記入			
	主要な 栽培作物 (上位2つ)	① 作物名 () (アール) ② 作物名 () (アール) ③ 畜種名 (乳牛 ・ 肉用牛 ・ その他) (計 頭) ※畜産農家のみ記入			
		所有するトラ クターの状況 (出力等を記入)			

※ 受講者と申込者が同じ場合、申込者欄の「代表者の役職・氏名」、「住所」には「下記と同じ」とご記入ください。

(注) 性別は答えたくない方は記入不要です。

農業機械安全使用者養成講座 受講申込書

【県内在住の農業者用】

申込日 令和 年 月 日

クラス名 (○で囲む)	春 期 ク ラ ス ・ 秋 期 ク ラ ス
募集期間	春期クラス：令和6年1月15日～3月1日、秋期クラス：令和6年8月30日～10月7日

注)先着順ではありませんので、募集期間内にお申し込みください。郵送は、締切日当日消印有効とします。
 なお、募集期間より前に申し込まれても受理できませんので、申込みは無効となります。

フリガナ			性 別 (注)
氏 名			
住 所	〒 ー		
生年月日	昭和 ・ 平成	年	月 日生 (歳)
電 話	()	ー	
日中の連絡先 (携帯電話など)	()	ー	
取得希望免許 (○で囲む)	① 大型特殊自動車(農耕用限定)免許 ・ ② 免許を取得しない		
既取得免許 (○で囲む)	普通自動車免許を ① 取得している ・ ② 取得していない		
大特(農耕用 限定)免許の 必要な理由 (具体的に)			
経営規模	① 申込者の総耕作面積 (アール) ※賃借地を含む		
主な作物 (上位2つ)	① 作物名 () (アール)		
	② 作物名 () (アール)		
	③ 畜種名 (乳牛 ・ 肉用牛 ・ その他) (計		頭) ※畜産農家のみ記入
所有するトラ クターの状況 (出力等を記入)			

※書類選考の参考になりますので、全ての項目にご記入ください。

(注) 性別は答えたくない方は記入不要です。

農業機械安全使用者養成講座 受講申込書 【けん引用】

申込日 令和 年 月 日

申 込 者	事業体等の 名称		代表者の 役職・氏名		
	住所	個人でお申込みの方は受講者の欄にご記入ください			
受 講 者	フリガナ				性別(注)
	氏名				
	住所	個人でお申込みの方は受講者の欄にご記入ください			
	生年月日	昭和・平成	年	月	日生(歳)
	電話	()			—
	日中の連絡先 (携帯電話など)	()			—
	取得希望免許 (○で囲む)	① けん引免許 ・ ② 免許を取得しない			
	既取得免許 (○で囲む)	大型特殊自動車免許もしくは 大型特殊自動車(農耕用限定)免許を ① 取得している ・ ② 取得していない			
	けん引(農耕用 限定)免許の 必要な理由 (具体的に)				
	優先対象 (該当する方は ○で囲む)	① 認定新規就農者 ② 認定農業者(本人・従事者等 ※○で囲む) ③ 集落営農組織の従事者 ④ ファームサービス事業体の従事者 ※①、②の本人は「認定証の写し」を添付。 ②の従事者等は「認定証の写し」と「従事者等であることを証するものの写し」を添付。 ③、④は「事業体の従事者であることを証するものの写し」を添付。 添付がない場合は、いかなる理由に関わらず優先書類選考対象となりませんのでご了承ください。			
経営規模 (※選考の参考 にします)	① 申込者の総耕作面積(アール) ※賃借地を含む、受託面積は含まない ② 年間受託面積(ヘクタール) ※ファームサービス事業体のみ記入				
主な作物 (上位2つ)	① 作物名()(アール) ② 作物名()(アール) ③ 畜種名(乳牛・肉用牛・その他)(計 頭) ※畜産農家のみ記入				
所有するトラ クターの状況 (出力等を記入)					

※ 受講者と申込者が同じ場合、申込者欄の「代表者の役職・氏名」、「住所」には「下記と同じ」とご記入ください。
 けん引の受講には大特の免許が必要です。秋期クラスで大特を受講される方は、本講座を受講できません。
 (注) 性別は答えたくない方は記入不要です。